

—2006年下期の推進・2007年の準備—

- 日時** 2006年9月26日(火) 13:15～16:30
■会場 東京国際フォーラム G407号室
 東京都千代田区丸の内3-5-1 TEL:03(5221)9000(代)
■講師 ㈱現代経営技術研究所
 所 長 鈴木 成裕
 主任研究員 大塚 壽広



13:15 核心の選択 現研所長 鈴木成裕

- 競争環境の変化(資料による補足)
- 未来からの選択か現実からの選択か？
- 連続する構造破壊・リスクリネージ
- 会社の存立
- ネクスト成長エンジンの選択

13:45 今やること、つぎの計画 現研所長 鈴木成裕

- 最重点戦略(資料による補足)
- 下期政策と2007年
- 成長推進・危機準備の平行戦略
- 過剰計画 VS 過少計画
- 組織の三重構造の実現
- 多数精鋭化の人材戦略
- 業務のシステム欠陥の修復
- 二番手力の強化ースピード経営
- 今後の戦略教育の構造(資料による補足)

14:40 コーヒーブレイク（参加者名刺交換）

15:00 自由質疑・討議 現研主任研究員 大塚壽広

* 講師発表事項・提供資料への質疑
* 上記とかわかわらず、参加者問題提起質問事項

16:00 つぎに向って 現研所長 鈴木成裕

- 国際経営と国内経営の統合
- 会社の哲学

16:30 終了

※お名刺の交換をしていただきますのでご用意下さい。

企業を取り巻く環境は、激しい優勝劣敗、格差拡大に向かって加速しています。企業間の競争問題だけではなく、M & A に代表されるように、自社の戦略を打ち砕きかねないような外部の影響力もさらに大きなものになっています。

この状況の中で、いったい自社の存立基盤は何か、そしてそれに基づく戦略は何なのか。そのことについての徹底的な掘り下げ、解明が必要です。

業績好調の企業であっても、絶えず未知のリスクと背中合わせで突き進んでいる現実を強くお感じになっていると思います。そのような観点から、2006年度の戦略の補正と、2007年度の経営計画をどう準備するか。当セミナーでは皆様との討議を含めて検討していきたいと存じます。

是非、ご出席くださるようご案内申し上げます。

■会場案内 東京国際フォーラム



＜交通のご案内＞

※JR「東京駅」より徒歩5分(京葉線東京駅と地下1階コンコースにて連絡)

※JR「有楽町駅」より徒歩1分

※地下鉄「有楽町駅」より徒歩1分(地下1階ヨンコースにて連絡)